

ニュースクリップ & 映像教材

■「第25回文化庁メディア芸術祭」 受賞作品決定

アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門において優れた作品を顕彰するとともに受賞作品の鑑賞機会を提供する標記芸術祭では、アニメーション部門大賞「The Fourth Wall」(写真)をはじめ各賞が決定。受賞作品展は、令和4年9月16日(金)～9月26日(月)日本科学未来館(東京都江東区)他において開催予定。詳細は、下記を参照のこと。https://j-mediaarts.jp



写真・「The Fourth Wall」Mahboobeh KALAAE(イラン)

文部科学省情報

- 「学校ICT環境の活用に関する方針・チェックリスト」および「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン(令和4年3月)改訂について
- 「学校ICT環境の活用に関する方針・チェックリスト」

文部科学省では、各学校において、GIGAスクール構想によって整備された1人1台端末等を活用した学習活動が一層促進されるよう、ICT環境を活用する上での基本的な方針・考え方を作成し、公表した。また、学校設置者・学校・関係事業者等が、準備状況・取組状況を自己診断し、改善できるよう、チェックリスト等を作成。チェックリスト等は、「学校におけるICT環境の活用チェックリスト」「GIGAスクール構想年度更新タスクリスト」「学校設置者・学校・保護者等との間で確認・共有しておくことが望ましいポイント」となっている。

- 「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン(令和4年3月)改訂

文部科学省では、教育委員会等が教育情報セキュリティポリシーを策定・見直しをする際の参考となるよう「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を公表している。今回の改訂では、アクセス制御による対策の詳細な技術的対策の追記や、システム構成ごとに対策の記述を明確化する等の改訂を行った。

<問い合わせ先>初等中等教育局学校デジタル化プロジェクトチーム TEL 03-5253-4111(内線2664)

■教職員向「改訂版 全国の学校における働き方改革事例集」公開

文部科学省では、標記事例集の改訂版を公開。今回の改訂では、ICTを活用した校務効率化・教員業務支援員の活用について特集し、実際に働き方改革に取り組む学校のドキュメンタリー映像を公開している。

<問い合わせ先>初等中等教育局財務課校務調整係 TEL03-5253-4111(内線3704)

AV情報

■法務省人権擁護局「第40回全国中学生人権作文コンテスト」特設サイトの開設

法務省人権擁護局では、次代を担う中学生に、人権問題についての作文を書くことを通じ、人権尊重の重要性および必要性についての理解を深め、豊かな人権感覚を身に付けてもらうことを目的にコンテストを実施。本年度、コンテストが40回目を迎えたことを記念し、特設サイトを開設した。

<内容>入賞作品・朗読動画、過去の受賞者からのメッセージ、入賞作文集等。

<問い合わせ先>法務省人権擁護局人権啓発課
TEL 03-3580-4111

■自転車安全対策協議会「みんなで学ぼう自転車安全運転学習アプリ」

(一社)自転車安全対策協議会では、初めて自転車に乗る子どもや保護者(監督者)向けに、道路交通法やヘルメット着用の重要性などの知識を子どもと一緒に学ぶことを目的に標記アプリケーションを開発、HPに公開している。

<内容>児童・生徒向けクイズ(自転車の安全利用に関するルールやマナーに関するクイズ8問)、保護者・監督者向け(ヘルメット着用の重要性、自転車賠償責任保険の必要性2問)合計10項目。所要時間は解説を含め約10~15分程度。自転車安全運転免許証も発行。

<問い合わせ先>(一社)自転車安全対策協議会事業部
TEL 06-6356-7788(平日9:00~17:00)

■日本科学未来館 特別展「きみとロボット ニンゲンッテ、ナンダ?」

日本科学未来館では、標記の特別展示会を開催している。

<日時>令和4年8月31日(水)まで。10:00~17:00(入場は閉館の30分前)、火曜日休館。ただし、3/22~4/5、5/3、7/26~8/30は開館。

<場所>日本科学未来館1階企画展示ゾーン(東京都江東区青海2-3-6)

<内容>世界初の人型ロボット、実在する人物を元に再現されたデジタルクローンなど、約90種130点のロボットを展示。要入場料。

<問い合わせ先>特別展「きみとロボット ニンゲンッテ、ナンダ?」TEL 050-5541-8600(ハロー

ダイヤル/全日9:00~20:00)

■「第13回教育総合展EDIX東京」開催

RX Japan(株)主催により、標記の展示会が開催される。

<日時>令和4年5月11日(水)~13日(金)10:00~18:00 最終日のみ17:00終了。

<会場>東京ビッグサイト西展示棟(東京都江東区有明3-11-1)

<内容>教育ITソリューションEXPO、学校施設・サービスEXPO、STEAM教育EXPO、保育・幼稚園ICT化EXPO、人材育成・研修EXPO等の展示。セミナー等開催。要事前申込。

<問い合わせ先>RX Japan(株)第13回教育総合展
TEL 03-3349-8749

コンクール情報

■第33回丹波篠山映像大賞入賞発表

「生きる」をテーマとして、丹波篠山市、丹波篠山市教育委員会、丹波篠山映像祭実行委員会主催による標記の全国アマチュア映像コンテストにおいて大賞に「Living Alone」が決定した。他受賞作品は、丹波映像大賞HPにて視聴可能。

<問い合わせ先>丹波篠山映像祭実行委員会事務局
TEL 079-590-1301

■「第63回科学技術映像祭」入選作品決定

優れた科学技術映像を選奨することを目的に、(公財)日本科学技術振興財団、(公社)映像文化製作者連盟、(公財)つくば科学万博記念財団、(一財)新技術振興渡辺記念会主催による標記映像祭において入選作品が決定した。内閣総理大臣賞「NHKスペシャル タモリ×山中伸弥 超人たちの人体~アスリート 限界への挑戦~」、文部科学大臣賞自然・暮らし部門「チャンネル4 腎臓を待つ移植手術をめぐる家族の選択」、同賞研究・技術開発部門「ガリレオX 活用進む! 国産木材 森林資源をどう使い、育てるか?」、同賞教育・教養部門「「おおすみ」打ち上げ50周年記念 日本の宇宙開発の歩み 軌跡~TRAIL~」他。なお、入選作品上映会が、令和4年4月21日(木)・22日(金)、科学技術館(東京都千代田区北の丸公園2-1)において、以降、順次全国各都市の科学館等で開催される。

<問い合わせ先>科学技術映像祭事務局(公財)

日本科学技術振興財団内 TEL 03-3212-8487

■第38回「学習デジタル教材コンクール」作品募集

(公財) 学習情報研究センターでは、標記コンクールの作品を募集している。

<応募資格> ○団体(学校、教育委員会、教育センター、その他教育機関、研究グループ等、教員の指導のもとにある児童生徒)

○個人(学校の教員、教育委員会、教育センターの教育関係専門職、その他教育経験者等)

<対象作品> ○教員等が作成したもの。文字や画像、朗読(音声)、動画等を使ったわかりやすく豊かな学習を実現するデジタル教材/映像素材提示等のためのWebページ等。

○児童生徒が作成したもの。教員の指導のもとに児童生徒が学習活動の一環として作成した上記形態の学習者用デジタル教材等。

<賞> 文部科学大臣賞、学情研賞他。

<応募期限> 令和4年5月9日(月)

<問い合わせ先> (公財) 学習情報研究センターコンクール係 TEL 03-6205-4531

文部科学省選定作品

■2月選定 ㊟ 紙しばい ㊟ DVD

「ぼたもちと ござうさん」㊟8枚<幼稚園/幼児、教養> (株) 童心社

「レレコせんせいの おまじない」㊟12枚<幼児・少年、教養> (株) 童心社

「いのちをつなぐ」㊟29分<中学校、特別の教科道徳/少年・青年、人生設計(人生設計・生き方)> (株) リバティアアニメーションスタジオ

映像作品等選定一覧の詳細は、下記を参照のこと。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm

短信

■文部科学省初等中等教育局修学支援・教材課の異動 令和4年4月1日付

○修学支援・教材課長 安彦広斉氏→文部科学省総合教育政策局社会教育振興総括官○修学支援・教材課課長補佐 北川雅崇氏→文部科学省初等中等教育局財務課教職員配置計画専門官○修学支援・教材課情報教育企画係長 斉藤光紀氏→千葉

県教育庁○学校デジタル化プロジェクトチーム専門官 須原愛記氏→文化庁企画調整課専門官○学校デジタル化プロジェクトチーム学びの先端技術活用推進室専門官 堀川拓郎氏→日野市教育委員会○学校デジタル化プロジェクトチーム情報教育振興室情報教育推進係長 窪田徹氏→文部科学省財務課校務調整係長○学校デジタル化プロジェクトチーム専門職 尾野敬氏→松浦市立御厨中学校○文部科学省大臣官房政策課政策推進室長 山田哲也氏→修学支援・教材課長○文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課課長補佐 中嶋光穂氏→修学支援・教材課課長補佐○文部科学省高等教育局私学部参事官(学校法人担当) 付学校法人コンプライアンス対策専門官 名取瑞樹氏→修学支援・教材課専門官○津山市教育委員会 近藤広理氏→修学支援・教材課情報教育企画係長○鴻巣市教育委員会 新井亮裕氏→修学支援・教材課専門職○文部科学省大臣官房総務課専門官 中村義勝氏→学校デジタル化プロジェクトチームサブリーダー○文部科学省総合教育政策局政策課課長補佐 伊藤兼士氏→学校デジタル化プロジェクトチーム専門官○文部科学省初等中等教育局参事官(高等学校担当) 参事官補佐 酒井啓至氏→学校デジタル化プロジェクトチーム学びの先端技術活用推進室専門官○白鷹町 小形峰樹氏→学校デジタル化プロジェクトチーム専門職○文部科学省初等中等教育局教育課程課外国語教育推進室専門職 荒川優子氏→学校デジタル化プロジェクトチーム情報教育振興室情報教育推進係長

■岩波映像株式会社は、令和4年3月31日で営業を終了し、4月30日をもって会社を解散することとなった。

■パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社は、令和4年4月1日より社名変更し、パナソニックコネクト株式会社となる。

訃報

国際基督教大学名誉教授・元(財)日本視聴覚教育協会理事の中野照海氏が、去る3月2日ご逝去された。享年90歳。

※本欄掲載のイベント開催等の最新情報は、主催者<問い合わせ先>に、ご確認ください。